

2 健康推進員協議会のあゆみ



年代	活動内容
昭和 30 年頃	保健衛生の向上を推進するため「結核予防協力員」として各町内会に設置され、結核検診の受診を呼びかけました。
昭和 48 年頃	母子保健等の活動が加わり「保健衛生推進員」に改称。その際「保健衛生推進協議会」が発足し、母子健診の推進等に貢献しました。
平成 元年頃	「高齢社会を支える地域」を目指した健康づくり活動として、「健康イキキ地区活動」を推進しました。「子育て支援」「健康づくり」「高齢者をあたたかく見守ること」などの分野ごとに、集会所やコミュニティセンターで定期的に集う機会を作りました。
平成 8 年 4 月	名称を「健康推進員」「健康推進員協議会」に改称。

健康推進員協議会はその時々の健康課題に対し、自分たちは何をしたら良いのか話し合いを重ね、活動内容や名称を変更しながら、約 60 年活動してきました。

市内各地にある「子育て支援室」や「くらしのサポートセンター」などは、健康推進員の取り組みから市の施策につながったもので、今では地域に定着しています。

超高齢社会となった現在、健康推進員の役割は、自身で健康づくりについて学び実践し、地域へ啓発することが主ですが、サロンやコツコツ貯筋体操会場の運営など、町内会独自の役割を担っているところもあります。

【表彰歴】

- 平成 11 年度 新潟県成人病予防協会会長並びに
日本対ガン協会新潟県支部長表彰受賞
- 平成 15 年度 新潟県知事表彰受賞
- 平成 16 年度 保健事業推進功労厚生労働大臣表彰受賞
- 平成 26 年度 元気にいがた健康アワード 奨励賞



「健康推進員協議会」とは

健康推進員協議会の事務局は、柏崎市福祉保健部健康推進課（元気館 2 階）にあり、健康推進員になると、柏崎市健康推進員協議会に所属します。

健康推進員協議会は、市と町内会が連携して行っている柏崎市独自の協議会です。会長・副会長・理事（支部長）などの役員は、健康推進員の中から互選されます。